

2006年9月5日

アメリカ合衆国大使館 気付
ジョージ・W・ブッシュ大統領 閣下

未臨界核実験の実施に抗議します

貴国がこの8月30日に実施した通算23回目の未臨界核実験は、核兵器廃絶を求める世界の世論に逆行し、かつ他国にも核開発の口実を与えるものであり断じて許すことはできないものです。

核実験の禁止を進めようとする世界的機運の中で、臨界前であっても、核兵器の維持・向上を目指す実験をおこなうことは厳しく批判されるものです。私たちは世界の平和を願い、核兵器廃絶の取り組みを続けてきましたが、再三にわたる多くの人々の抗議の声を無視した貴国の行動は、国際的に見ても許されることではありません。

改めて、貴国がただちにこうした核実験を中止し、2000年核不拡散条約（NPT）再検討会議において決められた、核兵器廃棄の明確な約束を果たすとともに、今後計画されているいっさいの核実験計画と核兵器の開発をただちに中止して、21世紀にただちに核兵器の廃絶するための具体的な施策をとることを求めます。

日本生活協同組合連合会

〒150-8913 東京都渋谷区渋谷 3-29-8
TEL03-5778-8124